

大会準備編



東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会 新座市推進委員会

市全体で大会の成功に向けた取組を行い、大会後にも末永く継承されるレガシー（遺産）を創出するために設置された会議体です。

市長を委員長とし、市内団体等の皆様に御参加いただきました。



PICK UP!!



顧問 穂坂 泰 衆議院議員

2021年11月に新座市役所市民ギャラリーで行われた「新座っ子が描く東京2020オリンピック・パラリンピックポスター展」を訪問した際の写真です。

子どもたちが思い思いに描いたオリンピック・パラリンピックの絵に、多くの人に夢と希望が届いた大会だと改めて実感いたしました。開催に当たり様々な困難を乗り越えご尽力をされたすべての皆様に心から敬意を表し、感謝申し上げます。

顧問 安藤 友貴 埼玉県議会議員



新型コロナウイルス感染症拡大の影響により1年延期となりました東京2020オリンピック・パラリンピック。出場した選手の多くにとって、心身ともにコンディション調整は困難を極めたと思いますが、希望と感動を届けてくれました。また、大成功に向けて、ボランティアをはじめ、大会を支えて頂きました関係者の皆様へ感謝申し上げます。

顧問 平松 大佑 埼玉県議会議員



日本、ブラジル選手団を始め、全力で戦ったアスリートたちの勇姿が人々に感動と希望を与えた東京2020大会。新座市でも地域の皆様、ボランティアの皆様に支えられ、無事開催されました。

私自身、皆様と共に活動したことが大きな財産になりました。今後は皆様と共に、ブラジルとのつながりなどレガシーを生かしたまちづくりを進められればと思います。

(写真右)

東京2020大会に向けた取組推進部会

推進委員会に参加する団体等が連携し、オリンピック・パラリンピックに向けた具体的な取組を効果的に実施することを目的として設置しました。

様々な分野の動向を参考に、新しいアイデアを柔軟に取り込むため、グループワークやフィールドワークを通じて、活発な議論を交わしました。



▲気運醸成のアイデアを交換



▲外部講師を招いたテーマ別グループワーク▲
(左：ボランティア、右：射撃)



▲フィールドワーク（左・中央：群馬県大泉町、右：オリンピックミュージアム）▲

PICK UP!!



東京2020大会に向けた取組推進部会 座長 宮瀧 交二さん

私たち取組推進部会には、2018年から、市内の3大学、町内会、市内で活動する業界団体・文化団体等の関係者が結集し、市民の皆様への大会への関心がより一層深まるように、また、新座市をキャンプ地として下さったブラジル選手団への応援はブラジル文化の理解から始めると、文字どおり様々な取組を重ねてきました。

大会は終了しましたが、私たちの異文化理解は、今、始まったばかりです！

新座市議会での取組

会場自治体として市が大会運営に関して協力するだけにとどまらず、大会終了後のレガシー創出を見据え、市のPRにつながる取組事例についての調査・研究を行い、市に提言しました。

オリンピック・パラリンピック特別委員会



▲ラグビーワールドカップ2019開催自治体への視察（熊谷市）▲



▲市議会主催 「ユニバーサルマナー検定」▲



▲キャッチフレーズの募集を提言



決定したキャッチフレーズは、
装飾などに採用して普及

イベントへの参加



▲議場コンサートでボサノヴァを鑑賞



▲パラリンピアンから多様性を学ぶ



▲競技用義足体験



▲ボッチャ体験

PICK UP!!



(写真左)

新座市でのオリンピック・パラリンピックを振り返って
滝本 恭雪 新座市議会議長

日本で開催される喜びに沸いた東京五輪・パラリンピックは、感染力が強い変異株の世界的な拡大により1年延期となり無観客開催となりました。

1964年の東京五輪に次いで、再び射撃会場となった新座市では、コロナ禍以前から市議会でオリンピック・パラリンピック特別委員会を設け、市のPRへつながる取組事例についての調査・研究を行い、外部講師を招いての会議、議場コンサートではブラジル音楽のボサノヴァを鑑賞、ボッチャ体験、義足体験、新座っ子からキャッチフレーズを募集するなど、様々な取組を行い、東京五輪を身近に体験する機会を得ました。

これまで世紀の祭典・東京五輪という大事業の推進にご尽力されてきた現地での派遣職員、新座市オリパラ推進室職員の皆様に対しまして、労をねぎらうとともに心から感謝申し上げます。

(2022年1月 執筆)

カウントダウンイベント

東京2020大会への気運を盛り上げるため、大会までの節目の日に、様々なイベントを実施しました。

2018

県主催 2年前イベント

カウントダウンボード設置



▲ブラジルホスト
タウンPRブース



▲市内ダンススクール「ダンシング
フェロブシケ」によるホストタ
ウンステージ



▲寄贈
サンケン電気株式会社

2018

市主催2年前イベント アスリートトークショー



▲潮田 玲子さん
バドミントン元日本代表



▲三阪 洋行さん
車いすラグビー元日本代表



▲参加者が車いすタックルを
体験

2019

市主催500日前イベント パラリンピック競技体験会



▲ハンドバイク体験



▲アイマスク体験



▲クイズラリー

2019

県主催 1年前イベントPRブース
(射撃・ブラジルホストタウン)



▲射撃競技の紹介やホストタウンPRブースを実施
ホストタウンボランティアの皆様の協力により、
大盛況のブースとなりました。

2019

市主催 1年前イベント
～世界を結ぶ箏曲の調べ～



▲東京2020大会誘致に尽力した箏曲家・榎戸二幸さんをお招きし、トークショー&箏曲体験
を実施。ブラジル講座も同時開催しました。

2019

市主催 1年前イベント 新座市民総合大学第20期記念特別講義（公開講義）
新座で結ぼう 世界の絆
～オリンピック・パラリンピックがもっと楽しくなる！～



▲トークショー（中央：森栄太さん（ピストル射撃元日本代表）、
右：木場良平さん（ライフル射撃バルセロナオリンピック銅メダリスト））



▲メダリストによる
ビームライフルの
レクチャー



▲参加者も
ビームライフルを体験！



▲参加者全員で記念撮影



▲十文字学園女子大学の学生によるダンスパフォーマンス

カウントダウン配信

カウントダウンの節目に、オリンピック・パラリンピアンの皆様からメッセージを頂き、SNSなどで配信しました。



◀パラリンピック
200日前
田口亜希さん
(パラリンピック
射撃元日本代表)



◀パラリンピック
100日前
石川丈則さん
(車いすバスケット
ボール元日本代表)



▲オリンピック100日前
大山 重隆 選手
(クレー射撃(トラップ種目)
東京2020オリンピック日本代表)



▲オリンピック1年前
大会マスコットと市職員が
応援ボードを使って発信



PICK UP!!

東京2020大会を振り返って 田口 亜希さん

新座市の皆様、射撃、そしてパラスポーツを応援いただきありがとうございました！

無観客となり、会場で見えていただくことはできませんでしたが、「パラリンピックを観て感動した」などの感想を多くいただけて嬉しかったです。

東京大会は終わりましたが、日本各地でパラスポーツの大会が開催されますので、落ち着いたらぜひ会場に見に来ていただけたら嬉しいです！

イベントPRブース・競技体験

新座市が射撃の会場自治体・ブラジルのホストタウンであることを周知するため、様々なイベントでPRブースを出展しました！

イベントPRブース



▲福祉フェスティバル



▲大江戸新座まつり



▲収穫祭



▲市民体育祭



▲栄緑道さくらまつり



▲産業フェスティバル



▲市内ダンススクール発表会



▲跡見学園女子大学



▲十文字学園女子大学



▲イオン新座店



▲島忠新座店



▲213 (にいざ)
精進グルメフェス

競技体験

射撃の魅力や楽しさを実感してもらえるよう、ビームライフル（光線銃）などを使って、競技体験を実施しました。

また、射撃以外の埼玉県内開催競技やパラリンピック競技体験会も実施し、多くの方にオリンピック・パラリンピックを身近に感じていただきました。



▲射的
(産業フェスティバル)



▲埼玉県の特産「ねぎ」を模した光線銃「ねぎライフル」
(左：大江戸新座まつり、右：500日前パラリンピック競技体験会)



▲ビームライフル（光線銃）

(左から、栄四丁目商店会カブトムシの里づくりイベント、産業フェスティバル、射撃会場3市・県合同ビームライフル体験会)



▲ボクシングなど
(自衛隊体育学校アスリートとの交流会)



▲競技用義足
(500日前パラリンピック競技体験会)



▲ボッチャ
(ぶらり新座バスの旅)



▲おもしろパターゴルフ
(オープンカフェ)



▲ブラインドサッカー
(もぐもぐアートフェス)



◀フリースタイル
フットボール
ステージ
(オープンカフェ)

参加者の体験▶



情報発信

様々な媒体を使って、東京2020大会の情報発信を行いました。
 広報にいざには、毎月オリンピック・パラリンピックに関する記事を掲載し、国際交流員によるコラム「ガスの部屋」は人気コーナーとなりました。
 また、SNSを活用した発信や市公式YouTubeチャンネルでの動画配信も行いました。

広報



▲表紙や特集を飾る



▲最終ページの大会関連情報

▼人気コーナー「ガスの部屋」

射撃漫画(隔月掲載)▶
 「ライフル・イズ・ビューティフル」
 (新座市・朝霞市・和光市合同企画)

SNS



▲Facebookを使った国際交流員の週刊投稿「ウィークリー・ガス」



▲ゾウキリン Instagram

YouTube



ブラジルからの動画メッセージ

テレビ出演



PICK UP!!

ホストタウン優良情報発信賞特別賞を受賞!



国際交流員の精力的な情報発信の取組が評価され、新座市は、内閣官房オリパラ事務局が主催する「ホストタウン優良情報発信賞特別賞」を受賞しました。

シティドレッシング (歓迎・PR装飾)

市役所等では、東京2020大会エンブレムやマスコット、チームブラジルマスコットのデザインを採用し、オリジナリティあふれる装飾を掲出しました。

市役所



▲正面玄関



◀渡り廊下



▲エレベーターラッピング



▲第二庁舎壁面

商店会フラッグ



街灯用フラッグを作製し、新座市商工会の協力により、市内の商店会に掲出しました。



◀栄四丁目商店会

ひばり通り



▲横断幕

市場坂



▲ 街灯フラッグと橋の欄干

駅や射撃会場周辺では、組織委員会が発表したデザイン「コアグラフィックス」を採用し、射撃会場の色である藤色で、統一感のある装飾を掲出しました。

新座駅周辺



▲自転車駐輪場出入口



▲ロータリー内



▲歩道橋



新座駅南口▶



◀大会マスコット
立体人形

志木駅南口周辺



▲南口大屋根柱巻き



▲ロータリー内



▲自転車駐輪場出入口

射撃会場周辺

国内外から新座市へお越しになる皆様へのおもてなしとして、射撃会場周辺に装飾を実施しました。残念ながら大会は無観客となってしまいましたが、選手、スタッフ、ボランティアの皆さんが写真を撮って発信するなど、大会の盛り上げに貢献しました。



▲県道沿いに
横断幕を設置



都市ボランティアが
活動を発信▶



▲栄小学校の児童が装飾を作製し、
学校のフェンスに飾り付け

環境整備

東京2020大会に出場する選手、関係者の方々やブラジル選手団を始め、市を訪れる皆様をお出迎えするための環境整備を行いました。

東京2020大会を契機に、新座市を知っていただき、また訪れたいと思っていただけるよう活動に取り組みました。

大会輸送ルートの整備

射撃の代表選手等関係者を輸送する車両は、新座市内を通過、会場に入りました。市では、円滑な輸送を行うため、道路の補修工事を実施しました。



▲選手を乗せて市内を走るバス



▲都市ボランティアによる清掃活動

大会を契機とした施設の充実



▲国際規格の
投てきフェンスを設置
(陸上競技場)



▲ブラジル選手の練習の様子



◀ 投てきサークル改修
(陸上競技場)
※写真はブラジル選手が
練習で使用した様子



▲フリーWi-Fi整備
(陸上競技場・志木駅南口)
※写真は志木駅南口の様子

スポGOMI大会



※名称ロゴは(一社)ソーシャルスポーツイニシアチブの登録商標です。

埼玉で開催! スポGOMI大会in北野三丁目

スポGOMIとは、「ゴミ拾いはスポーツだ!」を合言葉に、競技としてゴミ拾いを楽しむイベントです。

北野三丁目町内会の皆様が、スポGOMI大会を実施しました。参加者の皆様からは、「様々な年代の方が参加して地域活動が活性化した」との声がありました。



ボランティア

東京2020大会の成功には欠かすことのできないボランティアの存在。
大会までに様々な研修を重ね、国内外のお客様をお迎えする準備をしました。

【ボランティアについて】

	大会ボランティア(Field Cast)	埼玉県の都市ボランティア(City Cast)
活動内容	選手や関係者の案内・誘導など、大会運営をサポートする役割を担う。	国内外からのお客様をお迎えし、「埼玉県の顔」として、笑顔でおもてなしする。
活動場所	競技会場、選手村などの大会関係施設	会場の最寄駅周辺など
運営・募集	東京2020大会組織委員会	埼玉県・会場自治体

【活動までの様々な取組】



▲市職員が都市ボランティア募集のチラシ配布



▲本市国際交流員による都市ボランティアへの研修



▲都市ボランティア普通救命講習

ブラジルホストタウンボランティア〈市独自ボランティア〉

ブラジル選手団テストキャンプやイベントでのPRブースの運営に御協力いただきました。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、東京2020大会直前の事前キャンプでは活動できませんでしたが、ブラジル選手団への応援動画の制作などに御協力いただきました。



▲PRブースの運営



▲ブラジル選手団との通訳▲
(テストキャンプ)



◀ブラジル選手団への応援メッセージ動画

オリンピック・パラリンピック教育

新座市は、オリンピック・パラリンピック両大会の開催会場と、海外選手（ブラジル）の事前キャンプ地・ホストタウンが重なる、全国的にも希少な自治体です。

オリンピック・パラリンピックは、スポーツに親しむだけでなく、海外に目を向ける絶好の機会であることから、市では、多様性を尊重し、豊かな国際感覚を養う教育を進めてきました。

各学校において、国際交流員を活用した授業やスポーツ体験型の授業などを実施し、次世代を担う子供達に、今後の人生の糧となる、かけがえのないレガシーの形成に寄与する取組を行いました。

出前授業



▲国際交流員によるブラジル講座



▲職員によるオリパラ講座



▲オリパラ教育用動画を
使った授業

ブラジル給食



ブラジルの食文化を学ぶため、学校給食でブラジル料理を提供（写真は池田小学校の様子）

駐日ブラジル大使館との交流



駐日ブラジル大使館との相互訪問（第二中学校）

マスコット投票

大会マスコットは、小学校児童の投票によって決定



キャッチフレーズ

市内児童が考案
「新座で結ぼう 世界の絆」
（三宅心音さん／池田小学校6年）
※学年は当時のもの



図書館 オリパラブース

図書館に、オリンピック・パラリンピックやブラジルに関する本を特集展示



〈スポーツ体験型授業〉

アスリートから直接話を聞き、体験を通じて、夢に向かって努力することの大切さや多様性への理解を深める貴重な機会となりました。

競技体験（ビームライフル）



「夢の教室」 JFAこころのプロジェクト



スポーツ義足体験授業



あすチャレ！スクール



JOCオリンピック教室



子ども大学にいざ



PICK UP!!



新座市のオリンピック・パラリンピック教育

金子 廣志 新座市教育長

1964年の東京オリンピックから57年、復興を遂げた日本で開催されたオリンピック・パラリンピックは、コロナ禍を押しして実施されました。

この大会は、新座市にとっても、子どもたちにとっても忘れ難い大会となりました。学校は、選手を招いたり、ブラジル代表選手との交流を進めたりと、ホストタウンとしての役割をしっかりと果たしてきました。

思い出に残る大会でした。

ホストタウンの取組

ブラジル選手団が新座市で事前キャンプを実施することを契機に、市では、埼玉県と共同でブラジルを相手国としたホストタウンに登録し、事前キャンプへの準備を進めるとともに、ブラジルへの理解を深める取組を進めてきました。

事前キャンプの実施に向けた活動



▲COBによる本市陸上競技場視察の様子



2017.6
MOU締結



▲MOU締結式の様子

ブラジルとの交流は、埼玉県がリオ五輪のプレ大会視察時に、ブラジルオリンピック委員会（COB）に埼玉県内での事前キャンプ誘致を実施したことに始まります。

COBが候補施設の視察を重ね、本市の施設でキャンプを行いたい旨の打診を受けて、MOU（事前トレーニングキャンプ等の施設利用に関する覚書）の締結に至りました。

ホストタウンの取組

ホストタウンとは、自治体と相手国との相互交流を促し、地方創生に役立てる観点から国（内閣官房）が推進する制度です。

事前キャンプを契機に交流関係を構築し、新座市の国際交流事業を拡大するとともに、新座市の魅力を国内外にアピールするため、様々な取組を進めてきました。

【ブラジル文化に触れる講座】



▲ブラジル料理講座



▲国際交流員の出前講座
～ブラジルを知ろう～



▲音楽を通して知るブラジル
～ブラジルを知ろう～

【ホストタウン講演会】



▲ブラジル駐在経験者などによる講演（2018年）



▲国際交流員による講演（2019年）



▲ブラジリアンニュースクールゲームズ報告会（2019年）

【イベント】



▲ブラジル写真展



▲サンバでイベントの盛り上げ



▲ブラジルホストタウンPRブース▲



【国際交流員の任用】



▲新座市初の国際交流員



▲国際交流員によるポルトガル語講座（動画）

PICK UP!! ダンシングフェロップシケに感謝状を授与（ホストタウン功労者）

市内ダンススクール「ダンシングフェロップシケ」は、サンバやオリンピック競技をテーマにしたダンスを披露するなど、積極的に新座市をPRしました。この取組が認められ、東京オリンピック・パラリンピック競技大会担当大臣から感謝状が授与されました。



▲埼玉県仕事始めの式で「パプリカ」ダンスを披露

ダンシングフェロップシケ代表 伊藤 まり子 さん

選手団との直接の交流は叶いませんでしたが、国旗やピクトグラムを覚えたり、ブラジルのプロのダンサーとお話しして一緒に踊ったりと、多くの活動の機会を通して、気持ちはいつもオリパラ・ブラジルの近くにありました。子供たちのこの経験は、未来へと大きく育っていくことと思います。

触れることができましたこと全てに深く感謝しております。

市役所での感謝状授与▶



【駐日ブラジル大使館との交流】



▲駐日大使館への市長訪問

(ブラジルの著名な漫画家で、手塚治虫氏と交流があったマウリシオ・デ・ソウザ氏の展覧会への招待
左：大使館前、右：大使館で懇談)

▲駐日大使の新座市訪問

(左：市役所で懇談、
右：市内にある手塚プロダクション第一スタジオを視察)

【ブラジリアンニュースクールゲームズ(水泳)への派遣】

ブラジリアンニュースクールゲームズは、ブラジルで開催されるスポーツイベントで、日本のインターハイに相当する大会です。

新座市は、ブラジル選手団の事前キャンプ受入れ・ホストタウン登録を契機に、文化交流、スポーツ交流の一環として、COBから招待を受け、市内中学校の水泳部生徒を派遣しました。



2018年
開催地：リオグランデ・ド・ノルテ州 ナタル
新座市立第三中学校
2年 白土 幸樹 さん
3年 高橋 唯斗 さん

※学年は大会当時のもの



2019年
開催地：サンタカタリーナ州
ブルメナウ
新座市立第五中学校
2年 梅原 みこ さん
2年 並木 琉空 さん
※学年は大会当時のもの

☆梅原さんは、混合4x50mメドレーリレーで銅メダルを獲得！

PICK UP!!

～参加した中学生の感想から(抜粋)～ フレンドリーすぎるかも!?



ノリについていける人は楽しいけど、日本とは比べものにならないくらいの距離やノリにビックリする人が多いと思う。写真なども撮るときは必ず腕を組んだりするけど、受け入れるとすごく仲良くなれるから試してみて!

帰ってきたらすごく疲れると思うけど、良い経験だから楽しんだ方がいいと思う。

とってもフレンドリーだから、交友関係は心配なし!

国際交流員の活動

ブラジル選手団の事前キャンプを円滑に進めるとともに、市全体で国際理解を深めるため、本市初の国際交流員となるグスタヴォ・ラモスさん（ブラジル人）を任用しました。



【国際交流員の紹介】

グスタヴォ・ラモスさん

ブラジル連邦共和国ミナス・ジェライス州出身

任期 2019年4月15日から2022年4月14日まで

日本語、英語、スペイン語、ポルトガル語を話す

◀任命式の様子

学校訪問



▲ブラジル文化を楽しく教える



▲子供たちと給食を楽しむ



▲児童との集合写真

出前講座「ブラジルを知ろう」



研修講師



▲庁内研修



▲埼玉県版ホームステイホストファミリー研修



▲埼玉県の都市ボランティア研修

市内での気運醸成の取組

市を挙げて大会への気運醸成を図るため、職員もオリンピック・パラリンピックへの理解を深める取組を行いました。

研修



▲新入職員に市の取組を説明



▲多くの職員が射撃とブラジルを学ぶ



▲パラアスリートを招いたダイバーシティ研修



▲アイマスク体験

気運醸成



▲市内ボッチャ大会



▲奥むさし駅伝競走大会に会場自治体チームが参加



▲オリジナルポロシャツを着用し、オリンピック1年前を盛り上げ



▲オリンピック2年前配信（ドローンによる撮影）



◀ブラジル選手団の出迎え

テストキャンプの実施

東京2020大会の事前キャンプの実施に向けて、新座市で実施予定競技の国際大会に向けた事前合宿（テストキャンプ）を実施しました。

テストキャンプでは、事前キャンプで使用する予定の練習会場や宿泊施設を使用し、運営の検証も行いました。

また、練習以外の時間を利用して、公開練習、学校訪問、歓迎セレモニーなど、市民との交流事業も実現し、ブラジル選手団と直接の交流を深める貴重な機会となりました。

テコンドー 〈2017年6月13日（火）～18日（日）〉



選手歓迎セレモニー（東北小学校）



◀第23回WTF世界テコンドー選手権大会出場に向けた練習

ブラジル代表壮行会



▲プレゼントや阿波踊りでおもてなし

陸上（リレー）〈2019年4月30日（火）～5月9日（木）〉



新座市陸上競技協会との交流



◀ I A A F世界リレー2019横浜大会
出場に向けた練習



プレゼント交換▶

学校訪問（池田小学校）



🏆 世界リレー横浜大会では、男子4×100 mで
金メダルを獲得！

マラソンスイミング（オープンウォータースイミング） 〈2019年7月2日（火）～7月9日（火）〉



第三中学校水泳部との交流



▲選手達とのプレゼント交換やサインをもらう様子



◀世界水泳韓国・光州2019（マラソンスイミング）出場に
向けた練習

学校訪問（栄小学校）



ブラジル代表コーチによる講義（立教大学新座キャンパス）



▲ブラジル代表コーチによるマラソンスイミングの競技特性についてゲスト授業を実施

 アナ・マルセラ・クーンヤ選手（女子5km・25km）金メダル獲得！

空手 〈2019年8月26日（火）～9月4日（水）〉

ブラジル代表歓迎セレモニー（新座市役所）



学校訪問（第四小学校）



新座市空手道連盟との交流



応援ツアー



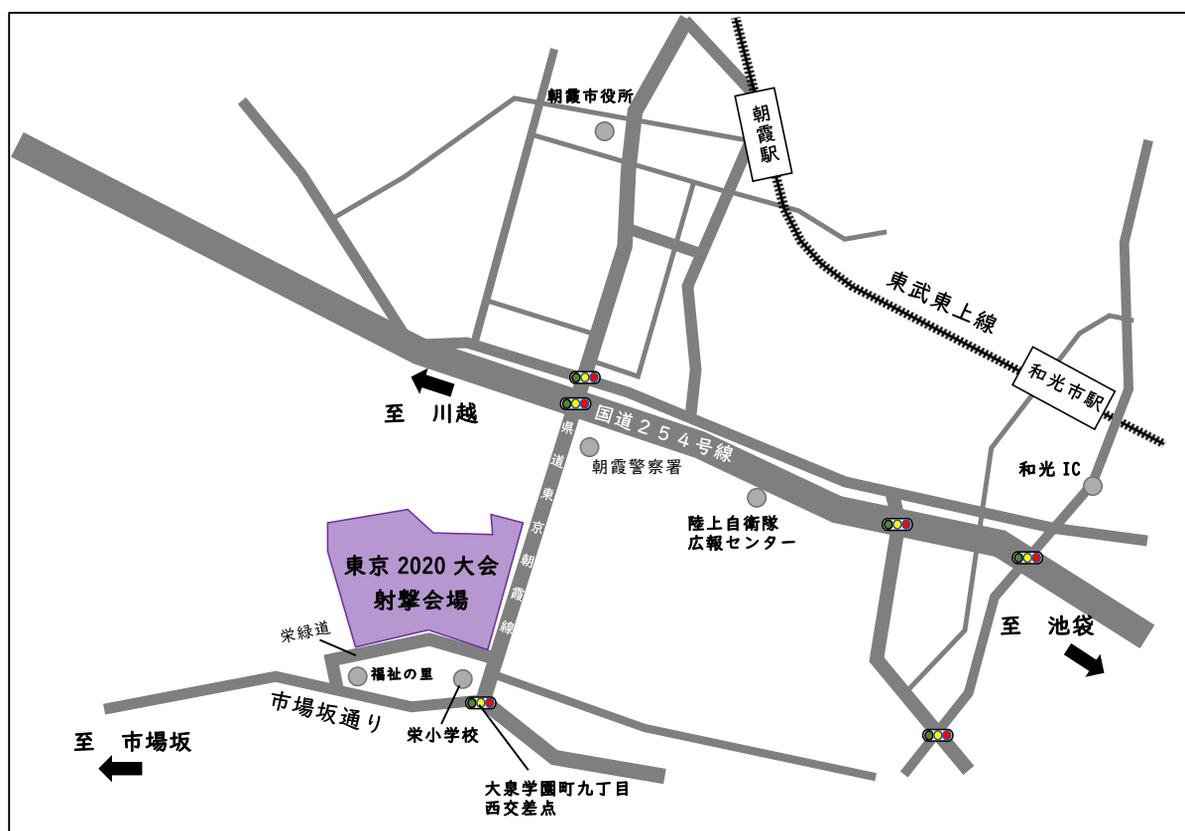
 空手 | プレミアリーグ 東京2019 ヴィニシウス選手（男子組手67kg以下級）銅メダル獲得！

射撃会場施設整備事業への支援

射撃会場は、市内にある陸上自衛隊朝霞訓練場の敷地内に仮設で建設されました。市では、市内に「オリンピック・パラリンピック施設整備支援室」を設置し、仮設建築物の許可等を行いました。

また、会場建設に伴う上下水道整備など、大会の円滑な運営に向けて、ハード面の整備支援も行いました。

【射撃会場所在地】 陸上自衛隊朝霞訓練場（新座市新塚）



(C)Tokyo2020

▲射撃会場のパース

▲クレー会場の外観